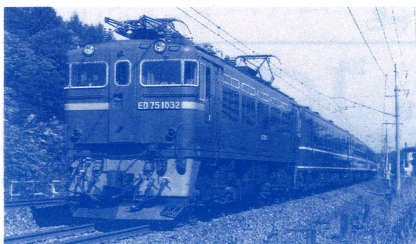


昭和59年は膨大な累積赤字をかかえて存亡の淵に立つ国鉄にとって名実ともに「正念場」の幕明けであろう。鉄道を愛しその発展を願う私たちも身がひきしまる思いである。

考えてみると国鉄の今日の窮状は、ひとり国鉄だけの責任ではない。戦後日本の眼を見張る経済高度成長と社会構造の変革に加えて空陸交通機関の急速な発達など、鉄道をとりまく環境はいちじるしく変化した。当然、新しい時代に則した総合交通体系の確立が急務であるのに、国の政策自体が立ち遅れたうえ適切さを欠き、エネルギー問題もふくめた基本的な交通政策は現在も確立されていない。しかも最近まで政治路線の建設が各地であいつぎ、島国という地理的条件に



由来する鉄道貨物輸送の特殊性に抜本的な対策が講じられないまま、国鉄貨物輸送の大幅縮小という事態をまわいてしまった。

再起が危ぶまれる国鉄の今日の事態はこのように構造赤字的な面も否定できないが、やはりその大半は最近までの「親方日の丸」の体質にあったといえよう。その最たるものは40年代後半から続発して国民の望望を買った無法ストと、労使の不信・不協和による職場の荒廃である。合理化・近代化を進めつつ鉄道への新時代のニーズに応え、抬頭する競争交通機関と対戦し協調を考えるべき時代を失したことは惜しまれてならないが、きびしい現実を直視しながらも萎縮することなく、賢明に強く生きぬいてほしい。

特集1 ●「客車急行、賛歌」

列車ワイド追跡

夜行急行4本でつなぐ「根室▶長崎」最後の、汽車旅

種村直樹/栗原隆司 7

客車急行の現状と将来

編集部 26

季節・臨時 客車急行カタログ

編集部 46

列車追跡シリーズ-203 奥羽の名列車いまだ健在! 20系急行くおが

檀上完爾/森たかし 31

特集2 ●1984 鉄道をとりまく明暗の話題

PART・1 鉄道界の展望と課題

① スピードアップへの展望	佐竹圭司/田中博敏	53	④ 特定地方交通線問題に思う	青木栄一	62
TGV 高速新線が全線開通	渥見昇光	54	⑤ 国鉄再建監理委員会の性格と活動	平野雄司	64
② 減量化ダイヤ改正	編集部	56	⑥ 私鉄界の展望	吉川文夫	65
③ 鉄道公団建設線の近況と今後	清水六三郎	58			

PART・2 鉄道と航空/バス

日本航空界の58年の回顧と59年の展望

寺本則登 70

空の新鋭 ボーイング767

内田耕太郎 72

国内線の機内サービス

樋田武雄 75

●対談● レールと空が手をむすんで魅力ある楽しい旅を提供しよう

利光松男/須田 寛 78

バスはここまで進んでいる!

最新デラックスバス

85

鉄道とバス―「協調、こそ生きる道」

鈴木文彦 90

バスのサービス設備

88

ワンマンバスの設備を見る

92

「カメラ・ルポ、コンテスト入賞作品発表

★都市交通を使っての都内散歩

成瀬史恭 94

青函トンネルの活用―「カートレイン」が有望!

100

レールウェイ・レビュー

104

ニュース・ファイル(国鉄・私鉄・海外鉄道の動き)

105

★レールウェイ・トピックス

上田交通クハ290形

宮田道一 112

●北海道の「DL三連連」…109 ●名市交250形…109 ●津

軽鉄道ストープ列車が交替…110 ●近鉄養老線の改善…110

●台湾鉄路局の「サロン車」…112 ●ローカル・ニュース…111

R/J SECTION

114

私の好きな鉄道情景 4

佐々木桔梗 116

外国趣味誌/定期刊行物 紹介

高田隆雄 118

★★ブルー・トレイン159 R/Jクイズ/鉄道友の会だより…159

ワイドレンズ/伝言板…160 書評/新刊紹介…162 魚眼…163

タブレット…164 次号予告/ジャーナル編集部/乗務員室…166

特定地交線「転換、第一号 白糠線の最も長い日

121

特定地交線シリーズ 28

香月線/上山田線

小松 丘 124

鉄道カメラマン奮戦記 映画「ヨーロッパ特急」ロケうらばなし

(鼎談)武田鉄矢/南 正時/大原 豊 132

トップ・アングル

138

R/J技術解説シリーズ

連結 (1)自動連結器―(下)

杉山幸雄 144

アメリカン・レイルロード

山之内秀一郎 146

ズームレンズ/鉄道記事ざっくばらん

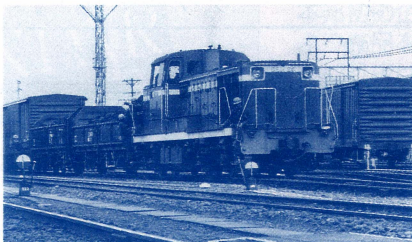
120

車両基地

151

表紙★競争と協調と… 飛行機とバスの発達はめざましく今や鉄道は長距離輸送と都市間連絡の両面で強敵に挑撃されている。ビジネスや観光の「足」に対する利用者の嗜好と選択も広がる一方だ。競争相手に勝る魅力を身につけつつ協調に努めることこそ鉄道の生き残る道であろう。(カメラ=編集部)

国鉄貨物輸送の危機的状況は決して新しい現象ではないが、この10年余の間に輸送トンキロが一気に半減した現実はやはりすさまじいの一語につきよう。昭和57年度の実績では、石油・セメント・石灰石・石炭という品目別で上位を占める大宗貨物の落込みが目立つ。建設投資の低迷による減産の影響や炭鉱閉山等の要因もあるが、特に石灰石については全国でも特異な大量集中輸送を行っていた美祢―宇部港間の減送がひびいている。これはその輸送の半分が自家用の専用道路輸送へ転移したためであるが、道路建設に莫大な投資を行なせたほど国鉄の貨物輸送に対する不信感が育っていたわけで遺憾なことだ。



この問題ひとつをとっても、貨物輸送というものゝ理屈どおりには進んでゆかないことがうかがえる。旅客輸送なら、便利で快適な列車が走れば、それによって旅客は足を向けるかもしれないが、貨物の場合はそれだけですまないところが多分にある。日本の鉄道が明治いらい100年をかけて築いた貨物輸送のシステムが59年2月改正で変わる。効率と採算性の高い「直行系」に一本化されるわけだが、撤退と縮小を重ねた経過をみると「直行系」への転換だけで将来にわたる保障が得られるとは考えにくい。貨物輸送に鉄道の果たすべき役割は小さくないはずで、国策とこれにこたえる能力の維持、そして信頼の回復が急務であろう。

特集●国鉄輸送合理化と「59・2」改正

★カラー・ドキュメント

美祢線石灰石輸送の落日

沖 勝則／松尾定行 7

列車追跡シリーズ-204

〈紀伊〉に捧げるレクイエム

原口隆行／沖 勝則 18

鉄道史に埋もれゆく夜行普通列車〈ながさき〉

種村直樹／栗原隆司 29

鮮魚専用高速貨物列車 〈とびうお〉 18年目の憂愁

松尾定行／沖 勝則 36

「59・2」ダイヤ改正と貨物輸送

岡本充生 50

「59・2」旅客輸送の改善

前 一心 54

RJ系列シリーズ★7

EF58形式

57

EF58形式 誕生のころ

島 秀雄 63

EF58形式の構造とメカニズム

荒金孝延 64

栄光とともにあった38年の足跡

編集部 70

列車ワイド追跡

夜行急行4本でつなぐ「根室」長崎」最後の「汽車旅」(後) 種村直樹／栗原隆司 75

レールウェイ・レビュー

104

ニュース・ファイル(国鉄・私鉄・海外鉄道の動き)

105

★レールウェイ・トピックス

三陸鉄道36形ディーゼル動車

堀籠 明 109

遠州鉄道に新車1000系

徳田耕一 112

京阪電鉄が1,500Vに昇圧

山村定雄 113

- 上田交通クハ290形営業開始…116 ●山陽電鉄850形引退…116
- 鹿島臨海鉄道の旅客営業廃止…116 ●東武鉄道1000系/住宅・都市整備公団2000形/西武鉄道3000系…117 ●781系を改良…118

■欧風客車の車端ダンパと揺れ

平田治雄 118

ローカル・ニュース

119

RJ SECTION

154

外国趣味誌・定期刊行物紹介

高田隆雄 120

特別企画★CAR-TRAIN

スイスのカートレイン/F Oのアウトツーク 池田光雅 94

欧州全域で活躍する「カートレイン」網 渥見昇光 99

特定地交線シリーズ 29

万字線 幌内線/歌志内線/砂川支線 鈴木文彦 124

中国大陸大縦断3,400*_口 ①北京―西安 竹島紀元 133

アメリカン・レイルロード(II-5) 山之内秀一郎 146

私の好きな鉄道情景 5 佐々木桔梗 152

ズームレンズ/鉄道記事ざっくばらん 151

YTCレールメイト・コーナー 122

車両基地 156

★★★ブルー・トレイン 163 RJクイズ/鉄道友の会だより…163
ワイドレンズ/伝言板…164 新刊紹介/魚眼…166 読者論壇…
167 タブレット…168 次号予告/こちら編集部/乗務員室…170

表紙★三陸のルーキー 特定地方交通線の第三セクター転換のモデルとして各界から注目されている三陸鉄道の斬新なワゴン気動車、大手私鉄電車を思わせる軽快なスタイルと明るいカラーで登場した。意欲的な取組みで新生鉄道が育つよう祈りたいものだ。(新潟鉄工大山工場で カメラ＝編集部)

特別定価880円(荷造送料100円)

印刷所＝凸版印刷株式会社

東京・大阪圏のいわゆる「国電」の利用者は一日平均で1,270万人を数えている。これは国鉄全線の利用者1,860万人の6割以上を占めていて、国電によるサービスの程度が国鉄全般をはかるうえで大きな役割を果たしていることになる。通勤電車の混雑率や冷房化率が国鉄のサービス水準を論じるさいの目安でもあるわけだ。当然、国鉄もこうした分野では力を入れており、大手私鉄各線とくらべても数字での遜色はないようである。

しかし国電は短距離の旅客や定期客が多いこともあって人キロや旅客収入の統計では全体に占める割合がかなり小さくなる。区間によっては終日の平均乗車率が100%を越える個所もあり、密度が高いために



経営成績はおおむね良好であるが、私鉄に対して運賃水準が高いから、と見ることもできよう。旅客は多いけれど、経営的にはドル箱といえるような状況ではない。

そうした現実を反映してか、国電のサービスは圧倒的な利用者があるわりにはその要望にこたえきれていない。通勤時の大量輸送には見るべきものがあり重責を全うしているものの、量より質が求められるデパートになる電車とのスピードや運転間隔などの本質的な面でまだまだ改善の余地がある。大手私鉄は地域社会に溶けこむ施策を展開しており、町づくりはさておいて「愛される電車」へ、利用しやすいダイヤと快適な車両の整備から取り組んでほしい。

特集●国鉄電車1984

横須賀線冬模様

真島満秀 7

横須賀線電車運転のあゆみと現状——編集部 15

東京・大阪 国鉄電車 運転の現状

小樽宏明 18

国鉄中央線の問題個所

鉄道ジャーナル取材班 30

大都市高速電車の理想像

斎藤峻彦 40

国電——営業面から見た現状と今後

須田 寛 44

大都市近郊電車★沿線点描

- | | | | |
|-----------------------|----|------------------------|----|
| ① 東武東上線の意外? な完成度 | 47 | ② 相模線と相模鉄道の官民格差 | 50 |
| ③ 形勢利あらず——京成船橋駅の過酷な実態 | 52 | ④ はやすぎた春 福知山線のカナリアは歌えず | 54 |

列車ワイド追跡 名古屋都市圏の電車 乗りあるき

種村直樹/猪井貴志 56

特別企画●白魔に挑む

国鉄の防除雪対策——宮下邦彦 68

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| DD14形 開発の思い出——工藤 澄 72 | 除雪機関車・雪カキ車の概要——清水和男 76 |
|-----------------------|------------------------|

特定地交線シリーズ 30

宮原線

小松 丘 82

速報■日中線この冬かぎり

88

レールウェイ・レビュー

90

ニュース・ファイル(国鉄・私鉄・海外鉄道の動き)

91

★レールウェイ・トピックス

住宅・都市整備公団 2000形電車

女屋正一 98

西武鉄道3000系電車

編集部 102

- 715系・713系が試運転…95 ●新幹線200系1000番台電車…95
- 三陸鉄道36形が試運転…96 ●相模鉄道ほほえみ号…96
- 埼玉新都市交通が開業…97 ●都営新宿線を延長…97 ●阪急6330系が登場…97
- 行管庁が国鉄のムダを指摘…105 ●<サロンカー・明星>を運転…105 ●ローカル・ニュース…108

R/J SECTION

106

●東武鉄道10000系電車の紹介記事は次号に掲載します。

★★ブルー・トレイン 147 R J クイズ/鉄道友の会だより…147
ワイドレンズ/伝言板…148 新刊紹介/魚眼…150 タブレット…151
次号予告/こちら「ジャーナル編集室」/乗務員室…154

●世界の鉄道めぐり 18

スペイン

窪田太郎 110

外国趣味誌/定期刊行物紹介

高田隆雄 118

私の好きな鉄道情景 6

佐々木桔梗 120

アメリカン・レイルロード(II-6)

山之内秀一郎 122

「カメラ・ルポ。コンテスト入賞作品発表

青春17紀行 雪の新潟路

垣内永人 127

中国大陸大縦断3,400*。②西安—昆明 竹島紀元 131

千山万水に「時」を刻んで(成昆鉄道) 堀 瑞穂 138

ズームレンズ/鉄道記事ざっくばらん

130

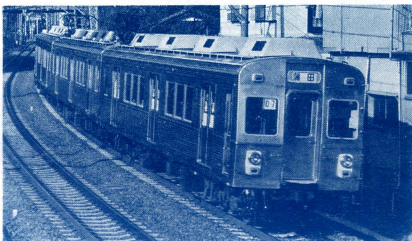
車両基地

108

表紙★冬の陽を浴びて 通勤輸送の面ばかりが目立って来がち
な国電中央線だが、都心・新宿副都心と武蔵野、さらに西郊の
新しい住宅地を結んで走り、日常生活や休日の行楽にも欠か
せない足になっている。大都市圏の高速電車としても代表的
な存在である。(カメラ＝沖 勝則)

昨年10月の白糖線に続いて今春には初の第三セクター鉄道への転換となる三陸鉄道が開業するのをはじめ、日中線・清水港線・魚沼線などのバス転換が予定されている。難航した特定地方交通線の問題もようやく国鉄が考える方向へ動き始めたようで、他の線区についても第三セクターなりバスなりの一応の方向が示されたところがいいくつかある。

さきごろ発表された国鉄運賃の値上げ案によれば、地方交通線の値上げ幅を幹線より大きくしており、これまでの全国一律運賃の原則がくずれることになった。今のところその格差はわずかであるが、今後はさらに拡大の方向へ向かいそうである。国鉄の赤字は日常定型的な収支で見ると見れば



貨物輸送と地方交通線で大半を占めているのであり、地方の私鉄やバス運賃が国鉄より割高である現状からも、ある程度コストを償える運賃水準とする必要はあろう。しかし、地方交通線の列車運行は、普通列車の改善が進む最近の状況のなかでも立ち遅れていることは明らかで、特定地方交通線を切り離して考えれば、運賃水準が高くなるにつれ減量化と効率的な経営ばかりでなく、利用を促進する列車づくりがこれまで以上に望まれる。

本号の特集にまとめたステンレス車両・軽合金車両はむしろ高速車両や通勤用車両に適合してゆくように思われるが、地方線区用として軽量車両の導入は不可欠なのであり、これらの素材も検討に値しよう。

特集●ステンレス車両とアルミ車両

銀色の電気機関車

沖 勝則 8

ステンレス車両と軽合金車両の得失

柿沼博彦／神津啓時 15

軽量ステンレス車両の開発と今後

守谷之男 20

輝ける戦士たち 国鉄・私鉄のステンレス車両と軽合金車両

27

新幹線200系電車の車体構造

池田憲一郎 39

●新型車両プロフィールガイド 東武鉄道10000系オールステンレス車両

東武鉄道輸送車両部車両課 46

山陽電鉄の車両と車体材料

山陽電気鉄道輸送車両部 50

ステンレス車・アルミ車の四半世紀

吉川文夫 58

R J 系列シリーズ★8 EF30形式

佐藤芳彦 65

特定地交線シリーズ 31

真岡線

福田行高 70

仁杉 巖 国鉄総裁に聞く (インタビュー) 種村直樹 84

国鉄総裁の椅子(上) 種村直樹 88

レールウェイ・レビュー 92

ニュース・ファイル(国鉄・私鉄・海外鉄道の動き) 93

★レールウェイ・トピックス

都電7500形を車体更新改造 97

〃59・2、改正で私鉄貨物輸送も縮小 102

●広島電鉄800形…97 ●釧網本線混合列車を廃止…98 ●年末年始の西部地区のイベント列車…98 ●南国に「トクトクらくだ号」…99 ●国鉄「減量化」ダイヤ改正…100 ●新幹線上野開業は60年3月…100 ●横浜市2000形／江ノ電1200形…101 ●国鉄大阪市場駅を廃止…101 ●秋田に「和式気動車」登場…102 ●名鉄6500形が落成…103 ●ローカル・ニュース…106

R/J SECTION 104

昭和58年度上半期の私鉄車両の移動 107

列車追跡シリーズ-205

豪雪の飯山線をたどる急行<野沢>

松尾定行／栗原隆司 76

外国趣味誌/定期刊行物紹介 高田隆雄 110

●世界の鉄道めぐり 19

ポルトガル 窪田太郎 112

私の好きな鉄道情景 7 佐々木桔梗 118

知られざる森林軌道 小熊米雄 120

トップ・アングル 122

〃カメラ・ルポ、コンテスト入選作品発表

春一番に誘われて 急行<紀州1号>の旅 新島清澄 128

中国大陸大縦断3,400* ③昆河線 竹島紀元 133

昆河線にあった1E形機と同蒲鉄路 高田隆雄 144

ズームレンズ／鉄道記事ざっくばらん 132

車両基地 109

特別付録★華麗なる旅立ち 九州管内特急引機にヘッドマーク復活

★★★ブルー・トレイン153 R J クイズ/鉄道友の会だより…153
ワイドレンズ/伝言板…154 書評/新刊紹介…156 魚眼…157
タブレット…158 次号予告/ジャーナル編集室/乗務員室…160

表紙★9年目の晴れ姿 昭和40年代中ごろから東海道・山陽
すじを除いて省略されていた特急のヘッドマークが九州で復活した。<明星>は50年3月に客車特急となって以来で、ヘッドマークも新品である。(S 59-2-1/カメラ＝沖 勝則)

定価780円(荷造送料100円)

印刷所＝凸版印刷株式会社

「寝台・座席、両用の特急電車」として昭和40年代に華やかな脚光をあびた581・583系ほど日本的な電車は他に例がないであろう。新幹線に匹敵する平均900kmの日車キロは 夜は寝台特急/昼は座席特急として休みなく稼働できる独特の機能のたまものであり運用効率が高く また夜間留置用の基地設備がほとんど必要ないこととあわせて経済的に大きなメリットがあり 当時急務であった輸送力増強に大きな貢献をした。日本人の器用さと電車に旅客輸送の近代化改善のエースの座をあたえた日本の鉄道が生んだ歴史に残る傑作といえよう。

しかしあまりにも異能、なるがゆえに かつての長所は輸送事情が大



きく変化した現在では逆に短所ともなり「寝台も座席も中途はんばな構造」「保守に手のかかる電車」の烙印を押されて 利用者からも使う側からも敬遠され 使命は十分に果たしたとして最近ではローカル電車への改造転用が進められている。時の流れで第一線から引退してゆくのはいたし方ないが 赤字国鉄としてはその特色を生かしつつ最も効果的な転用を考えてゆく必要があろう。581・583系の場合だけにかぎらず車両の新製や改造転用にあっては国鉄の関係部門の人たちが海外や私鉄 さらには飛行機やバスのあり方などを日ごろ「利用者」として体験・検討しこれを「専門」の立場に反映させ 利用者のなっとくする改善に努めてほしいと思う。

特集●581・583系電車の旅路

不滅の軌跡

7

寝台電車17年のあゆみ

編集部 16

★寝台・座席両用電車の運用と現況 28

★今後の展望は… 32

581・583系「寝台・座席両用、特急形電車」=栄光と望郷の轍

竹島紀元/南 正時/沖 勝則

- 1—a “名門”寝台特急はくつる 33
- 1—b 新幹線接続「特急」はつかり 42
- 寝台車から座席車へ… みごとな変身のカラクリ 40
- 2—a 北陸「特急群」の異彩 583系<雷鳥> 47
- 2—b 異色のアイデア寝台急行 <立山> 52
- 3 西海の悲歌 715系「ローカル電車」341M~4441M 60

★読者は提案する 581・583系の転活用プラン 57/68

★581・583系を今後いかに活用するか? 竹島紀元 68

59・2ダイヤ改正と車両転配

- 1.電車の転配属 小樽宏明 71
- 2.機関車・気動車の転配属 西角宗男 75
- 3.車両基地の統廃合 斎藤雅之 79
- 4.貨物輸送の移り替わり 内田重行 81

レールウェイ・レビュー 94

ニュース・ファイル(国鉄・私鉄・海外鉄道の動き) 95

★レールウェイ・トピックス

ビギンバック用低床貨車の概要 柿沼 二 101

- 名鉄6500系が営業運転へ…99 ●豊橋鉄道が貨物輸送を廃止…99 ●島原鉄道気動車の塗装変更…99 ●京阪神地区の「59・2」改正…100 ●一畑電鉄の近況…108

新型車両プロフィールガイド

京王帝都電鉄7000系

京王帝都電鉄株 102

横浜市交通局2000形

金森和雄 106

★★★ブルー・トレイン155 R J クイズ/鉄道友の会だより…155
ワイドレンズ/伝言板…156 書評/新刊紹介…158 魚眼…159
タブレット…160 次号予告/ジャーナル編集室/乗務員室…162

国鉄総裁の椅子(下)

種村直樹 84

ローカル・ニュース 109

R/J SECTION 92

外国趣味誌/定期刊行物紹介 高田隆雄 110

さらば 清水港線 岡田徹也 112

特定地方交通線の実態と問題を現地に見る 32

美幸線/興浜南線/興浜北線 森屋健一 116

中国大陸大縦断3,400キロ ④昆明-香港 竹島紀元 127

点描 香港の2階建てチンチン電車 勝山俊一 136

私の好きな鉄道情景 8 佐々木桔梗 138

世界の鉄道めぐり-extra

ザイル 溝畑靖雄/秋山芳弘/高橋永次 142

ズームレンズ/鉄道記事ざっくばらん 140

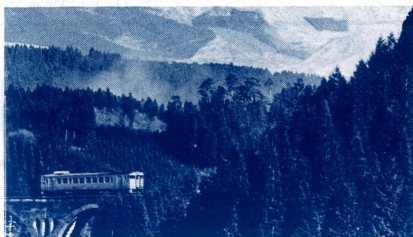
車両基地 147

表紙★寝台電車、哀歌 新幹線に接続する高効率の特急電車として華麗にデビューした581系は 昭和40年代のヒーローでもあった。十数年をへて本来の任務をとかれた電車は身を捨て慣れぬ姿でローカル輸送を受け持つ。(カメラ=編集部)

定価780円(荷造送料100円)

印刷所=凸版印刷株式会社

日本の鉄道の大きな特色は勾配路線が多く世界的に見てもめずらしい路線網を形づくっていることである。これは日本が島国で、本州・北海道・九州・四国の諸島がいずれも中央山地や脊梁山脈をもっているためだが、こうした特殊な地理的条件から多数の路線が山を越えて两岸の都市および主要幹線を結びあるいは中間のけわしい山岳地帯を越えられぬまま工事がストップし両端部が鉄道本来の機能を十分に生かしえない「盲腸線」として残されている。「横断鉄道」の明確な定義はないが、実質的に横断路線を形成し、そう呼ばれている路線は日本には非常に多い。そしてこれらの横断鉄道の大半はその形状から「肋骨線」とも呼ばれる。



「山越え」を宿命づけられた横断鉄道の沿線は一般に風光明媚で、勾配にのぞむ列車の姿は力強さにあふれ、特に蒸気機関車時代は勇壮な光景が人々の心を魅了した。だがその素晴らしいとは裏腹に運転と保守の苦労は多く、また一部の幹線区を除いて収支状況は悪化の一途をたどっている。「ローカル横断鉄道」の現実にもっと眼を向けるべきであろう。また半世紀以上も鉄道との一体輸送に専念してきた「国鉄バス」の働きを知ること国鉄の

現状と今後を考えるうえで大切だが、その主要使命の一つである「鉄道輸送の先行・代行」の面から横断鉄道ルートの一部を形成している例も多く、横断鉄道と「つばめバス」は不可分の関係にあるといえよう。

特集1 ●「山国」日本と横断鉄道

大阿蘇にいどむ

栗原隆司 7

望郷のうた

竹島紀元 15

山をうがち谷をわたる

「横断鉄道」のプロフィール

33

★列車追跡シリーズ-207

みなみ東北の山峡をゆく

ローカル急行1811D<べにばな1号>

種村直樹/荒川好夫 51

「横断鉄道」の現状と将来

斎藤峻彦 18

山越えのメカニズム

編集部 35

勾配区間の運転方式と車両の性能

福島義平 40

伯備線の近代化工事とその成果

日光 喬 47

特集2 ●国鉄バス1984

最新国鉄バス・カタログ

62

国鉄バス半世紀のあゆみ

実国良弘 64

国鉄バスの現況

実国良弘 68

ワイド追跡●「つばめ」の旅路

日本全土14,000km つばめの旅路

66

国鉄自動車 路線図

72

国鉄バス HOW TO コーナー

74

「つばめバス」Q&A

85

東海道を駆ける夢… 高速・夜行バス<ドリーム1号>

鈴木文彦/沖 勝則

75

陰陽連絡特急バス 防長線<はぎ13号>

81

つばめはきょうも南国の山里に… 南九州の横断バス = 日肥線

竹島紀元/沖 勝則 86

特定地方交通線の実態と問題を現地に見る 33

足尾線

西野公晴 92

レールウェイ・レビュー

100

ニュース・ファイル(国鉄・私鉄・海外鉄道の動き)

101

★レールウェイ・トピックス

越後線・弥彦線の電化設備概要

武藤正一 98

浦賀発ロイヤルトレイン2000系

吉村光夫 132

●三陸鉄道が開業…105 ●E D 60形のさながら運転…106

●小田急8000系の「イベントトレイン」…106 ●井の頭線の

「グリーン車」全廃…106 ●下関のE F 62を使用開始…107

●ローカル・ニュース…109 ●車両基地…112

R/J SECTION

110

★★ブルー・トレイン 151 R J クイズ/鉄道友の会だより…151

ワイドレンズ/伝言板…152 書評/新刊紹介…154 魚眼…155

タブレット…156 次号予告/ジャーナル編集室/乗務員室…158

●新型車両プロフィールガイド

大阪市高速鉄道20系

横山将雄 114

伊豆箱根鉄道5000形

木村賀茂 118

名古屋鉄道6500系

清水 武 122

「貨物線ミステリー列車」快走!

肥沼 勇 128

●世界の鉄道めぐり—EXTRA

ザイール

溝畑靖雄/秋山芳弘/高橋永次 113

外国趣味誌/定期刊行物紹介

高田隆雄 140

ズームレンズ/鉄道記事ざっくばらん

127

鉄道ジャーナル 昭和59年1~6月号主要目次

142

表紙★山なみを越えて… 高性能を誇る近代動力車でも急勾配が連続する山岳路線の旅は苦しい。特にディーゼル車両は急坂が苦手。エンジンの鼓動と黒煙はSLの苦闘をほうふつさせる。力闘のすえ阿蘇を越えたり急行<火の山>が山なみをバックに熊本めざして駆けくた。 (カメラ = 栗原隆司)

飛行機の発達、空路の伸長とともに「空の旅」が日常化し、利用者が年々ふえている。ほとんどの空路がジェット機化され、沖縄を別として国内なら最遠の地へも2時間たらずで到達できるスピードと便利さ、運賃そのものは多少高くても道中の出費が少なくトータルでは安上がりな乗りものであることが、その最大の理由と考えられる。列車だと特急でも数時間以上を要する長距離旅行が航空機分野となり、特に車中で一夜を明かす夜行列車は敬遠されて、便利で快適な「空の旅」の愛用者がふえてゆくのは当然であろう。かつては長距離輸送の主役だったブルー・トレインの凋落ぶり、時代の推移と旅行者の嗜好の変化を如実に物語っている。



残念ながら大勢は今後ますます鉄道に不利になってくるであろう。だが、ブルー・トレインの使命は終わったわけではなく、また魅力も完全に失われたわけではない。「実用性」では航空機に勝てなくても、旅行の目的や好み、前後のアクセスの便・不便で鉄道を選ぶ人はまだ決して少なくない。路線や列車、季節によっては相應の利用状況であることがそれを証明している。列車体系を現在の輸送需要にふさわしく整理し建てなおすと同時に、快適

で利用しやすい魅力ある商品に育てることにより飛行機への転移を防ぎ、失地回復を図ることが急務であろう。飛行機や長距離バスのスマートかつ意欲的な「商品」の育て方、売り方を学んで努力してほしい。

特集●ブルー・トレイン

ブルー・トレイン 旅路はるかに…

真島満秀 7

列車追跡シリーズ-208

特急「第1列車」〈さくら〉西へ!

鉄道ジャーナル取材班 14

これからの寝台列車と寝台車

須田 寛 40

ブルー・トレインへの提案

〔第1部〕種村直樹/久保田博/旅行プロデューサー/星野寿雄 44

〔第2部〕宮脇俊三/生内玲子/植上完爾/豊田 茂 78

橋本英昭/早田文昭 78

ブルー・トレイン 快走——!

47

ブルー・トレイン編成表(昭和59年2月改正) 55

主要列車の月別乗車人員の一覧 58

ブルー・トレインの元祖 20系客車のすべて

59

ブルー・トレインの客車

14系/24系のプロフィール 66

B寝台車の二段化改造

加藤久明 75

新型個室オハネ14700形★速報

77

特別企画 「マイレール」三陸鉄道 快走!

種村直樹/沖 勝則 85

第三セクター鉄道への期待

今野修平 98

レールウェイ・レビュー 104

ニュース・ファイル(国鉄・私鉄・海外鉄道の動き) 105

★レールウェイ・トピックス

青函トンネルの利用法に新提案 102

北海道の和式気動車キロ59形 武田 宏 110

阪神電鉄8000系デビュー 山村定雄 112

●越後・弥彦線の電化開業…109 ●東急田園都市線が全線開業/阪神武庫川線が延長開業…109 ●H S S T-3…110

●広電の復元車101号…112 ●京阪大津線600形…113 ●

国鉄運賃が二本立てに…114 ●ローカル・ニュース…115

R/J SECTION 116

★★ブルー・トレイン 159 R J クイズ/鉄道友の会だより…159
ワイドレンズ…160 新刊紹介/魚眼…161 読者論壇/タブレ
ット…163 次号予告/こちら「ジャーナル編集室」/乗務員室…166

●特定地方交通線の実態と問題を現地に見る 34

名寄本線/湧網線 森屋健一 119

●R J 技術解説シリーズ

冷房装置(1) 金子良一/関本正直 130

トップ・アングル 134

デトロイト紀行 田辺幸男 140

外国趣味誌/定期刊行物紹介 高田隆雄 144

ズームレンズ/鉄道記事ざっくばらん 129

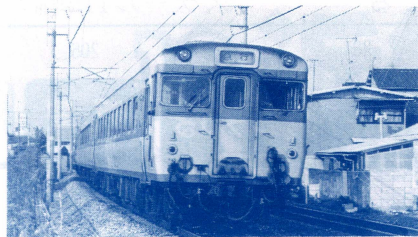
車両基地 146

表紙★春風にのって〈さくら〉快走 9 往復ある東京発着のブルー・トレインのなかで、上り〈さくら〉はしんがりをつとめて上京する。長かったきびしい冬を追いはいらうように、西九州から春の息吹きを運んできた〈さくら〉が、陽光をいっぱいにあびてすべるように走る。(カメラ＝真島満秀)

特別定価880円(荷造送料100円)

印刷所＝凸版印刷株式会社

亜幹線や地方交通線がおもな動き場所である気動車は、最近では新造されるものもほとんどなく、合理化による転用や古い車両の特別保全工事などでしのいでいるようだ。国鉄経営の状態を考えれば新造の抑制はやむをえないことであろうが、老朽化した車両も多く特に酷使をつづけた特急用80系や急行形の現状は旅客サービスの上からももはや放置できないところにまできていよう。もっとも、省エネルギーや省力化の面で改善を図る工事も、旅客の眼にはふれないものの進められており、新しい形の次代の標準系列を開発する動きも伝えられている。気動車は勾配線でスピードが伸びないことなど同時代の電車にくらべ



て性能面でのハンディが大きい。列車ダイヤ編成上の問題もあろうが、最新の183系が近代化された新線を走っても表定速度は70km/h前後だし、急行以下の列車については自動車にも劣る状態で、しかもこの20年来停滞しているのである。気動車の質的改善には困難な問題が山積しているとはいえ、ローカル用には重装備のキハ40シリーズからは一段の脱皮が望まれようし、閑散線区には思い切ったレールバスの再投入も検討に値しよう。支線区の快速サービスや都市間連絡に、軽快な汎用タイプの出現もかねて伝えられながら現実にはきびしく、それだけにいっそう魅力的で大胆な発想の具体化に夢を託したい。

特集●国鉄気動車の現状

ディーゼル特急 北から南から

7

列車追跡シリーズ-209

おおとりは 北をめざす

岩下充男/沖 勝則 16

国鉄気動車の配置と運用

編集部 30

気動車の制御と運転操作の実際

由川 透 40

JNRの現役気動車

編集部 45

新型レールバス LE-Car II の概要

佐藤 徹 54

国鉄気動車 最近の状況と今後

矢島和夫/鶴賀仁史 60

RJ系列シリーズ★9 EF62・EF63形式

佐藤芳彦 63

碓氷峠66.7‰との闘い 国鉄最急勾配をめぐる運転方式の変遷

山之内秀一郎 72

“赤字ローカル線廃止、新段階へ” 種村直樹 80

レールウェイ・レビュー 96

ニュース・ファイル(国鉄・私鉄・海外鉄道の動き) 97

★レールウェイ・トピックス

新幹線上野開業とダイヤ改正 103

オハネ14700カルテット 登場 104

103系電車を1M式105系に改造 佐藤芳彦 106

●西武山口線休止…101 ●私鉄のイベント列車…101・102

●富山地鉄の新塗装車…102 ●近鉄養老線で大改番…110

●つくば博の連節バス…110 ●ローカル・ニュース…111

R/J SECTION

112

ズームレンズ/鉄道記事ざっくばらん

119

特定地方交通線の実態と問題を現地に見る 35

矢部線/佐賀線 福田行高/梶川義実 87

RJ技術解説シリーズ

冷房装置 (2) 金子良一/関本正直 114

国鉄線名考 小熊米雄 120

SL誕生 中国・大同機関車工場 竹島紀元 123

大同機関車工場をたずねて 久保田博 129

デトロイト紀行 (下) 田辺幸男 131

外国趣味誌/定期刊行物紹介 高田隆雄 136

車両基地 138

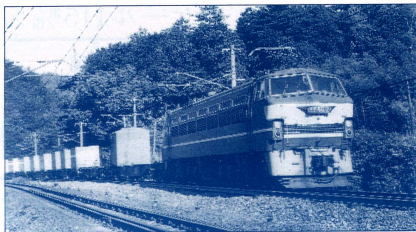
★★★ブルー・トレイン 151 RJクイズ/鉄道友の会だより…151
ワイドレンズ…152 新刊紹介/魚眼…154 タブレット…155
次号予告/こちら「ジャーナル編集部」/乗務員室…158

表紙★「山陰の女王」の誇りを胸に… 山陰の細いレールをふんで20年をこえる旅路をたどってきた80系気動車。後発の特急が新型気動車に、あるいは高速電車に置き換えられて久しいが、くまつかぜ! 往復は食堂車を連結した堂々の編成で、今日も精一杯の活躍をつづけている。(カメラ=南 正時)

定価780円(荷造送料100円)

印刷所 = 凸版印刷株式会社

昭和59年2月ダイヤ改正後の国鉄電気機関車は全国で1,300両あまりが使用され、貨物列車の削減で運用数はへったが、主要幹線を中心に活躍をつづけている。しかし、国鉄では戦後、旅客列車は電車化によりスピードアップと運用効率の向上を図る方針がたてられ、電化の進展につれて電車が勢力を伸ばし、非電化線区でも機関の非力さをカバーする意味もあって気動車が主役となった。昭和30年代からは高速旅客用という形での電気機関車の新製もなく、高性能機関車も実際は貨物列車の牽引を主体に考えられてきたため、電気機関車は寝台列車などごく一部を除いて、どちらかと言うとワキ役的な存在になって今日にいたっている。



日本の鉄道に、機関車牽引方式が適しているのか、あるいは電車・気動車がよいのか、その判定はむずかしい。海外では機関車牽引方式が主流で、TGVのように電車の姿はしていても動力を両端に集約したものも多い。国鉄でも、最近では中長距離の波動輸送に旅客列車を多く充当しているが、機関車の性能が高速旅客列車の牽引には必ずしも十分でないため、いまひとつ、はずみが見つからないようでもある。いたずらに諸外国に追従する必要のないことは当然だが、海外では日本製の電気機関車も活躍しているだけに、すぐれた技術力を結集した高性能機関車を開発し適材適所で活用を図るための長期展望の策定を望みたいものである。

特集●電気機関車——世界と日本

電気機関車の旅路

7

国鉄電気機関車の配置と運用

奥山敬志 19

再起の日のあるを期して……—28

あとおし90年の誇りを胸に…

EF67形 スクランブル!

三浦 衛/沖 勝則 30

旧型電気機関車の現況

長岡重吾 42

開設96年をむかえた浜松機関区

編集部 45

電気機関車の制御と性能

佐藤芳彦 48

ドイツ連邦鉄道の電気機関車

Elektrische Lokomotiven der Deutschen Bundesbahn

ハインツ・グースライン 55

世界の電気鉄道とおもな電気機関車

曾根 悟 71

特定地方交通線の実態と問題を現地に見る 36

伊勢線

西野公晴 76

可部線 最後のロクサン形

編集部 90

レールウェイ・レビュー

94

ニュース・ファイル(国鉄・私鉄・海外鉄道の動き)

95

★レールウェイ・トピックス

小樽博覧会に国鉄が出席

99

第2シベリア鉄道「BAM線」が11月7日完成予定

109

- 小田急2200系が全廃…100 ●明知線全通50周年…100 ●近鉄800形のミステリー列車…100 ●東武東上貨物支線を廃止…101 ●京王2010系が伊予鉄へ…101 ●「ホリデーパル」登場…101 ●元氣なマフ・ポッター号…140 ●ローカル・ニュース…108

R/J SECTION

102

昭和58年度下半期 私鉄車両の動き

104

赤谷線・日中線のバス転換、を見る

種村直樹/荒川好夫 82

☆R J 技術解説シリーズ

冷房装置 (3)

金子良一/関本正直 110

アメリカン・レイルロード

山之内秀一郎 112

《中国の鉄道》

悠久の大地の鉄路

竹島紀元 117

「華北～上海」鉄道視察の旅から

126

●世界の鉄道めぐり

イタリア (上)

窪田太郎 130

外国趣味誌/定期刊行物紹介

高田隆雄 138

ズームレンズ/鉄道記事ざっくばらん

116

車両基地

140

★★★ブルー・トレイン 151 R J クイズ/鉄道友の会だより…151
ワイドレンズ…152 新刊紹介…154 魚眼…155 タブレット
…156 次号予告/こちら「ジャーナル編集室」/乗務員室…158

表紙★急客機の最期 御召列車牽引機として昭和28年に特別整備されて30年余、本来の仕業のほか一般列車も随時牽引つねに華やかな話題に包まれてきたEF58形61号機。僚機が次々と引退する今、機関区の片隅で最後の仕業を淡々と待つのみだった。(協力＝東京南鉄道管理局 カメラ＝沖 勝則)

定価780円(荷造送料100円)

印刷所＝凸版印刷株式会社

東海道新幹線が開業した昭和39年、この年はじめて国鉄決算は赤字となり、その後は毎年赤字がふくらむ一方で、何回となく策定された経営改善や再建の計画も挫折し、分割・民営論が公然と論議されるにおよんで国鉄はついに土壇場に立たされるところとなった。この数年、国鉄輸送量の減少にともない輸送体制の縮小をすすめ、減量化と効率化が急速に進められた。これによって、昭和39年には46万人台であった国鉄職員数もへり、昭和60年には32万人の体制がとられるまでになった。しかし業務量の急激な削減によって、定員外ともいえる過員の存在がクローズアップされており、国鉄の職場と職員は大きく揺れ動いているのである。



「現場」とは「実際に作業をしている場所」(「広辞苑」第三版)ということになるが、要は、デスクワークでなく、基地・工場・保線などの作業現場である。駅や機関区・保線区といった現場機関は約40種、全国に数千区所を数え約30万の職員が所属している。ファンや一般旅行者が日ごろ接するものもあれば、ほとんど存在を知られていない職場もあり、その業務の内容もさまざま。

鉄道というものは、そうした仕事を黙々とこなす多くの人の手によって成り立つ事業である。自動化・省力化が進む今日でも輸送の安全と安定は人間の力に負うところが大きい。現場の職員が誇りをもって仕事をできるような国鉄であってほしい。

特集●輸送の最前線「現場」

出 区 !

沖 勝則 7

国鉄の現場を見る

車両基地／車両工場／駅／運転／保安／保守／各種職場

編集部 14

国鉄の組織と仕組——30

国鉄職員の制服——34

編集部

国鉄がやっていない国鉄の仕事——44

国鉄合理化の流れ

遠かったデコボコ道の行方は——?

種村直樹 36

★国鉄の職場探訪

キップ作ってます 東京乗車券管理センター

三浦 衛 42

佐賀線筑後大川可動橋とその保守

利根杉男 70

★国鉄職員の光る汗

老駅長、国鉄を背負う

沖 勝則 60

わたしたち がんばってます

岩下充男 62

飯田保線区の男たち

菅沼清美 64

檀上完爾／南 正時 47

ブルー・トレイン車掌長の鉄道人生

国鉄職員と組合運動の戦後史

有賀宗吉 75

東京の空の下 入換機関車が働く

紙流通センターをかかえる飯田町駅の入換作業

松尾定行／真島満秀 79

列車追跡シリーズ-210

三陸の海が見えた

国鉄～三鉄・直通列車くうみねこ号の胸おどる旅路

松本典久／小野純一 126

特定地方交通線の実態と問題を現地に見る 37

勝田線

福田行高 88

レールウェイ・レビュー

98

ニュース・ファイル(国鉄・私鉄・海外鉄道の動き)

99

★レールウェイ・トピックス

在来線列車の速度向上構想と高速走行試験

正司重男 96

国鉄余剰車両の販売を促進

古川輝夫 107

東急のV V F 電車 運転開始

宮田道一 108

●新幹線100系と国電205系…103 ●奈良・和歌山線電化工事完成…103 ●清涼しまんと号…104 ●国鉄バスに新車…105 ●伊予鉄 810形 登場…105 ●名鉄7100系…106 ●相鉄に「大正客車」…143 ●ローカル・ニュース…110 ●車両基地…143

国鉄線名考(続)

小熊米雄 111

アメリカン・レイルロード

山之内秀一郎 114

シリーズ★中国の鉄道 9

南疆鉄道を語る

陳 元謀／戴 普忠 119

外国趣味誌／定期刊行物紹介

高田隆雄 136

●世界の鉄道めぐり 21

イタリア(下)

窪田太郎 138

ズームレンズ／鉄道記事ざっくばらん

118

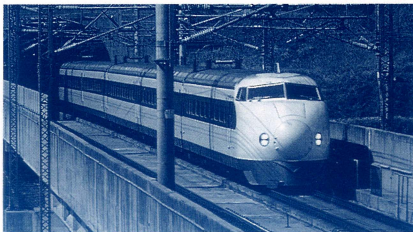
R/J SECTION 楽しい旅は国鉄で

134

★★★ブルー・トレイン 151 R J クイズ/鉄道友の会だより…151
ワイドレンズ…152 新刊紹介…154 魚眼…155 タブレット
…156 次号予告/こちら'ジャーナル編集部/乗務員室…158

表紙★業務を終えて… 機関区の朝、寝台特急を牽引してE F 65が帰ってきた。一瞬の油断や気のゆるみが事故につながる機関士の任務はきびしい。仕事を終えて、機関車から降りるとき、ふっと緊張がほぐれる。お疲れさん! 機関士仲間から声がかかった。(協力＝東京機関区/カメラ＝沖 勝則)

東海道新幹線の建設工事に着手したのは昭和34年のことで、今から25年前である。東海道本線だけは複線電化され特急電車が走っていたが、山陽本線・東北本線・北陸本線など他の幹線はまだ蒸気機関車の時代であった。欧米の事情から叫ばれた“鉄道斜陽論”や高速運転に対する不安など、世論は必ずしも新幹線の意義と価値を認めてはいなかったが、そのなかで鉄道の未来像を求めて努力した技術陣と、その“夢”を信じてリーダーシップを発揮した当時の十河信二総裁によって、東海道新幹線が現実のものとなった。開業後は日本の経済成長の勢いと新幹線みずからが誘発した需要にささえられて、だれもが予想もしなかったペースで急成長をとげた。



路線は博多へ延び、東北・上越という新路線も生まれた。20年間の乗客数はのべ20億人を突破し、最近では一日平均35万人が利用している。まさに日本の基幹交通路である。しかし、20年の月日のあいだに、日本人の生活水準や価値観は大きく変わった。列車の回数はふえ便利にはなったが、新幹線は基本的には20年前と変わっていない。自由席車の混雑と3人がけ座席の窮屈さは問題が表面化してからひさしいが、新系列の100系でも改善の見込みはなく、別な面で特急券入手の面倒さ、頻繁に訪れる車内販売への苦情などもしばしば聞かれる。量が質かの議論ではなく、量も質も満たした新幹線づくりが、いまこそ求められているのである。

特集●新幹線20年の軌跡

新幹線 1984 盛夏

栗原隆司 7

列車追跡シリーズ-211

超特急 ひかり5号 博多へ——!

種村直樹/檀上完爾/南 正時/竹島紀元 14

新幹線20年の軌跡

石井康祐 36

新幹線情報システムの進展

村嶋 博 52

東海道新幹線 時速200キロへの挑戦

斎藤雅男 56

東海道新幹線の“日本を変えた”部分

今野修平 60

写真で見るO系新幹線電車

編集部 63

明日の新幹線 昭和60年代を展望する

60年3月ダイヤ改正の概要

合六賢次 69

東海道新幹線の新しい雪対策

菊地 功 72

上野—大宮間工事の現状

藤田昌宏/山本博之 70

東海道・山陽モデルチェンジ車100系

庄司孝雄 73

新幹線★今後の営業施策——開業20年を迎えて

須田 寛 76

新幹線に期待する——今後10年間に実現させたいサービスと技術

曾根 悟 80

列車追跡シリーズ
〔海外編〕

遥かなる絲綢之路(前)

竹島紀元 85

★海が見えるローカル民鉄 健闘

島原鉄道 乗りあるき

種村直樹/沖 勝則 98

レールウェイ・レビュー

108

ニュース・ファイル(国鉄・私鉄・海外鉄道の動き)

109

★レールウェイ・トピックス

昭和58年度の国鉄決算

118

神岡鉄道と樽見鉄道の新型ディーゼルカー

120

●山口線に「ホリデーバル」●SETにBR賞…113 ●北海道のカーベット列車●紀州鉄道50周年●同和片上鉄道の近況…119 ●クモハ42が映画に出演●名鉄の新型特急車8800系●ブッシュブルク海底トンネル号…142 ●サイエンストレイン、●台湾のく九九阿里山號…143 ●EF58+14系(登呂号)…145 ●ローカル・ニュース…122 ●車両基地…145

●新型車両プロフィールガイド

東大阪生駒電鉄7000系

赤土俊彦/中川利雄 114

特定地方交通線の実態と問題を現地に見る 38

岩日線

鈴木文彦 124

線路種別・等級の区分と変更

小山内政広 123

国鉄線名考(続)

小熊米雄 132

名鉄旅客運賃制度のナゾ

尾田 旭 144

外国趣味誌/定期刊行物紹介

高田隆雄 136

トップ・アングル

138

ズームレンズ/鉄道記事ざっくばらん

131

表紙★日本が夢に酔った日 昭和39年10月1日、東海道新幹線がスタートした。10月10日には東京オリンピックが始まり日本の多くの人々が夢に酔っていた。「世界一の時速200km」の看板は新幹線の将来を約束していた。(カメラ＝栗原隆司/東京オリンピック公式ポスターの写真は「第18回オリンピック競技大会公式報告書」から転載、日本オリンピック委員会承認済み)

★★★ブルー・トレイン 151 RJクイズ/鉄道友の会だより…151
ワイドレンジ…152 書評/新刊紹介…154 魚眼…155 タブレット…156 次号予告/こちら「ジャーナル編集室」/乗務員室…158

定価780円(荷造送料100円)

印刷所＝凸版印刷株式会社

西暦と昭和の年次はちょうど5年ずれているので、昭和50年代は1975～1984年に、1980年代といえは昭和55～64年という形になる。鉄道の部内では昭和を使っており、ダイヤ改正も“50・3”、“55・10”という具合によばれているが、一般には西暦を用いる機会も多く昭和50年代という区切り方にはなじみにくいところがあるかもしれない。たまたま昭和50年に新幹線博多開業というイベントがあり、48～49年の石油危機を契機として日本経済の高度成長期が終わり、国鉄も51年の50%値上げによって利用客の減少傾向が強まるなど、転機となる出来事があったため、以前の10年間とくらべて昭和50年代はかなり違った様相を呈してきたのである。



国鉄の輸送量は昭和50年代前半に大きく減少し、後半は国電・新幹線の好調に支えられてほぼ横ばいとなっている。しかし、航空や高速バスに対する競争力の相対的な低下はいちじるしく、在来線の特急列車は昭和50年代当初の水準から減便・減車を余儀なくされるまでになっている。国鉄も低落傾向に歯止めをかける有効な対策を持ち合わせておらず、侵食に対して減量化で守りを固める以外に方策がないというのは遺憾である。この分野での

退潮は昭和50年代後半の時代に特筆される現象だが、しかも競争が激化した時期に国鉄は効率化・合理化と値上げで自ら首をしめるような施策をとらざるをえなくなったのだから、皮肉なものである。

特集●昭和50年代の鉄道 回顧と次代の展望

昭和50年代の鉄道 メモワール

7

昭和50年代の鉄道 総括

編集部 23

混迷の時代を駆け抜けた列車10選

松尾定行 28

国鉄 輸送と営業の10年史

須田 寛 36

国鉄車両の発展と設計思想の流れ

手塚一之 42

昭和50年代★鉄道車両デザインの傾向

木村一男 49

私鉄電車の10年間を振り返る

吉川文夫 56

特別企画★70周年を迎える東京駅を歩く

日本の中央駅 - 東京の七つの顔

種村直樹/荒川好夫 65

列車追跡シリーズ
〔海外編〕

遙かなるシルクロード —— 遙かなる絲綢之路(中) ——

竹島紀元 81

レールウェイ・レビュー

94

ニュース・ファイル(国鉄・私鉄・海外鉄道の動き)

95

★レールウェイ・トピックス

583系を419系近郊形に改造

佐藤芳彦 102

●小田急トピックス '84秋…99 ●福島県下へお召列車運転/近鉄のVVVF電車1250形/江ノ電800形が変身…100 ●名鉄八百津線にレールバス/樽見鉄道のストープ列車/弘南鉄道にキハ22…101 ●神岡鉄道が開業…102 ●奈良・和歌山線電化開業/北海道で999号…104 ●名市交響舞線が延長/南海20000系さよなら…105 ●ローカル・ニュース…106 ●車両基地…140

特定地方交通線の実態と問題を現地に見る〔番外〕

三江線

鈴木文彦 108

明暗の鉄路 北海道赤字ローカル線の行方

小熊米雄 116

★★★ブルー・トレイン 151 RJクイズ/鉄道友の会だより…151 ワイドレンズ…152 新刊紹介…154 魚眼…155 タブレット…156 次号予告/こちら「ジャーナル編集室」/乗務員室…158

アメリカン・レイルロード

山之内秀一郎 120

「カメラ・ルポ」コンテスト入選作品 発表

山の手から下町へ

大熊洋一 124

サイエンストレインにあなたを御招待

編集部 129

●世界の鉄道めぐり 22

オーストリア

窪田太郎 132

外国趣味誌/定期刊行物紹介

高田隆雄 138

蘇家屯機関区に瀋陽鉄路蒸気機関車陳列館

干 威 142

ズームレンズ/鉄道記事ざっくばらん

115

鉄道ジャーナル昭和59年7～12月号主要目次

144

表紙★昭和50年代のヒーローたち この10年間にもさまざまな車両がデビューし、それぞれに話題を集めた。モデルチェンジの時期にあたっていたことと技術革新、営業面での転機などを背景にしたものだ。次代はどのような展開を見せてくれるのだろうか。(カメラ=栗原隆司/沖 勝則)

定価780円(荷造送料100円)

印刷所=凸版印刷株式会社